

2022年1月19日

2021年度酪総研シンポジウムの開催方法変更のご連絡
(WEB開催のみへ変更)

雪印メグミルク株式会社
酪農総合研究所
所長 戸邊 誠司

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当研究所の事業推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「2021年度酪総研シンポジウム」につきまして、2月3日に「実開催とWEBを併用した開催」として取り進めておりましたが、新型コロナウイルス感染の急拡大やまん延防止等重点措置の適用によりご講演者が出席できず、また、会場でのクラスター発生等の恐れ等を踏まえ、「WEB開催のみ」へと変更致します。開催方法変更に伴い、既に申込み頂いている方は、改めての申込は不要で、全員にWEB視聴用URL等を後日メール連絡致します。

会場での参加を予定されていた皆様はじめ、関係各位にはご迷惑をお掛け致しますことお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、「WEB開催のみ」への変更に伴いまして、申込受付を再開いたしますので、併せてご案内申し上げます。

敬 具

記

1. テー マ 『酪農現場のリスクを考えるⅢ』～見えない敵から牧場を守る～
2. 目 的 酪総研シンポジウムでは、2019年度より『酪農現場のリスクを考える』をシリーズテーマとして掲げ、これ以降、「気候変動に備える」「暑熱」をサブテーマとして講演・討議を実施してきました。
本年度は、第3弾として「見えない敵から牧場を守る」をサブテーマとして、酪農現場における伝染病・感染症対策にスポットを当て議論を深めたいと考えております。本シンポジウムが皆様の酪農経営のみならず、今後の地域での取り組みや課題解決への一助となれば幸いです。
3. 開催日時 2022年2月3日(木) 13:00～17:00
4. 内 容 講演1 「宮崎酪農からのメッセージ～口蹄疫の脅威を伝える～」
宮崎県経済農業協同組合連合会 酪農飼料部 部長 大村賢太郎 氏
講演2 「牧場を守るワクチネーション最前線」
北海道ひがし農業共済組合 根室西部事業センター
診療2課 診療課長(獣医学博士) 加藤肇 氏

講演3 「酪農現場での乳房炎の発生要因とその対策」

雪印種苗株式会社 事業本部 トータルサポート室 岡本武史 氏
総合討議（質疑応答）

5. 参加費 無料

6. 参加申込 (1) 申込方法（参加には事前申込が必要）

下記をクリックするか、もしくはQRコードから参加申込フォームを開き、必要事項を記入し登録して下さい。

[ここをクリックして下さい](#)



(2) 申込締切

2022年1月31日（月）までにお申込下さい。

7. 参加方法 本シンポジウムでは、Zoom ウェビナーを使用しますので、予め Zoom のダウンロードをお願い致します。

後日、参加申込フォームに記載されたメールアドレスに、視聴用 URL 等を連絡致します。

8. その他 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催方法等を変更する可能性があります。その場合、都度メールやホームページ等にて連絡をしますのでご了承願います。

ご連絡頂きました個人情報は、本件のみに使用致します。

ご不明な点は、雪印メグミルク(株) 酪農総合研究所 下村・越智 (TEL:011-704-2131、FAX:011-704-2417) まで。

以上